

平成21年度開催シンポジウム

開催年月日	タイトル	HPのURL	内 容	主 催	実施場所	参加人数
2009/5/9	緊急ワークショップ「諫早湾開門アセスメント方法書素案について」		九州農政局から公開された「諫早湾干拓事業開門調査のための環境アセスメントに係る方法書骨子」について、研究者・技術者が集まって純粋に自然科学・工学的側面からその内容について議論した	佐賀大学有明海総合研究プロジェクト	佐賀大学理工学部6号館	31
2009/5/14～15	土壤肥料学会九州支部春期	http://www.geocities.jp/kyushu_sspn_hp/	土壤肥料に関する研究発表会	日本土壤肥料学会九州支部 (支部例会事務局:佐賀大学、実行委員長:井上興一)	大学会館	100名
2009/5/21	金沢大学におけるポータル利用による教育改善の取り組み	http://www.crdhe.saga-u.ac.jp/fd-sd.html	金沢大学におけるポータル利用による教育改善の取り組み事例の紹介	高等教育開発センター	佐賀大学	44
2009/5.23	平成20年度有明海総合研究プロジェクト成果公開シンポジウム	http://www.ariake.civil.saga-u.ac.jp/event.html	平成20年度の有明海総合研究プロジェクトの研究成果について広く一般に向けて発表した。	佐賀大学有明海総合研究プロジェクト	佐賀大学理工学部6号館	106
2009/6/5	佐賀産婦人科・放射線科フォーラム		婦人科疾患の画像診断	産婦人科・放射線科	マリトピア	60
2009/6/6～7	州頭蓋底外科微小解剖セミナー	http://www.med-doctor.info/	脳外科微小外科解剖実習、講義	佐賀大学医学部脳神経外科	佐賀大学	50
2009/6/12～13	電気学会プラズマ研究会	http://www2.iee.or.jp/~apst/	プラズマ技術に関連する学内外の専門家・学生対象に、プラズマ技術に関する講演会を開催した。	電気学会 プラズマ技術委員会	理工学部6号館2階多目的セミナー室	75

平成21年度開催シンポジウム

開催年月日	タイトル	HPのURL	内 容	主 催	実施場所	参加人数
2009/6/13	循環型社会へ向けた食料生産・加工・消費システムの研究・開発		1. 新しい茶成分の発見と構造解析 -先端分析機器の活用- 2. ダイズ突然変異体ライブラリーを利用した新規育種素材の開発 -「温故知新」突然変異体研究の新展開- 3. 資源循環型地域づくりは文化と社会の理解から -NGOとの連携によるミャンマー連邦での実践活動を事例に- 4. カビを殺すにはアミノ酸がいくつ必要? -小ささへの挑戦！	佐賀大学農学部	佐賀大学農学部 大講義室	111
2009/7/6	ティーチング・ポートフォリオとは何か	http://www.crdhe.saga-u.ac.jp/fd-sd.html	ティーチング・ポートフォリオの解説とミニワークショップ	高等教育開発センター	佐賀大学	58
2009/7/24～25	Post Calix 2009 Meeting in Saga -From Separation and Functionality-		2009年7月13-16日に韓国のソウルで開催されたCalix 2009(10th International Conference on Calixarenes(ICC))のサテライト会議として、分離や分子機能に関する著名人を佐賀に招聘して、講演して頂くことを主目的として開催した。	佐賀大学理工学部機能物質化学科 大渡啓介 共催 西九州化学工学懇話会 協賛 (財)池谷科学技術振興財団 後援 佐賀大学	佐賀大学理工学部 DC棟2F多目的ホール	62名(外国人12名を含む)
2009/8/20～21	第23回キチン・キトサンシンポジウム		キチン、キトサンおよび関連酵素の基礎および応用に関する発表	日本キチン・キトサン学会	佐賀大学農学部 講義室	265
2009/9/3	海洋エネルギーシンポジウム2009(OE2009)	http://www.ioes.saga-u.ac.jp/event/20090903.html	海洋エネルギーに関する研究者による研究発表 計13件の一般講演(内2名が外国人)	海洋エネルギー研究センター	海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト	55
2009/9/4	平成20年度 全国共同利用研究成果発表会	http://www.ioes.saga-u.ac.jp/event/20090904.html	H20年度に行われた全国共同利用研究の成果発表 計11件の講演	海洋エネルギー研究センター	海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト	58

平成21年度開催シンポジウム						
開催年月日	タイトル	HPのURL	内 容	主 催	実施場所	参加人数
2009/11/15	史料保存とアーカイブズ	http://www.chiikigaku.saga-u.ac.jp/index.html	歴史資料や公文書の管理・保存について	地域学歴史文化研究センター・国文学研究資料館	附属図書館	40
2009/11/25	ICTの効果はあるか	http://www.crdhe.saga-u.ac.jp/fd-sd.html	ICTの現状、効果、活用事例の紹介など	高等教育開発センター	佐賀大学	24
2009/11/28	今日の世界経済危機とアジア諸国の対応	http://www.eco.saga-u.ac.jp/index.php?2009%C7%AF%2F%C6%FC%B4%DA%C3%E6%A5%B7%A5%F3%A5%DD%A5%B8%A5%A6%A5%E0	世界の経済危機とアジア諸国の経済発展問題について	佐賀大学経済学部、佐賀大学経済学会	佐賀大学理工学部6号館	80名
2010/2/4	日韓沿岸島嶼問題 シンポジウム －島嶼開発・島興し・島づくりの未来像を探る－	www.cbc.saga-u.ac.jp/cbc.kobayashi.htm	日韓の沿岸島嶼問題の共通性と異質性を確認し、両国間の島嶼開発・島興し運動および共同研究の方向性を探った。	海浜台地生物環境研究センター	唐津市高齢者ふれあい会館りふれ	70名
2010/2/20	第4回佐賀環境フォーラム・佐賀大学研究プロジェクト合同講演会	http://www.saga-u.ac.jp/viewnews.php?ui=c2FnYS11MiAwOQ==&fd=Z	一般市民対象に、佐賀環境フォーラム及び学内プロジェクト「資源循環システムの開発」に関する成果発表を行った。更に、福岡大学大学院から田中綾子氏の特別講演会も同時に開催した。	佐賀大学	理工学部6号館2階多目的セミナー室	47

平成21年度開催シンポジウム

開催年月日	タイトル	HPのURL	内 容	主 催	実施場所	参加人数
2010/2/16	第2回先端医学研究推進支援センター研究推進部門セミナー 「エピジェネティクス-疾患と病態-」	医学部附属先端医学研究推進支援センターHP http://www.med.saga-u.ac.jp/tip-medicine/index.html	DNAの配列変化を伴わずに遺伝子機能を制御するエピジェネティクスは、細胞分化、発生等の基本的生命現象から、癌、生活習慣病、精神神経疾患など幅広い疾患にも関わっているホットな研究分野である。本セミナーでは、エピジェネティクス研究の第一人者である熊本大学発生医学研究所 中尾光善教授と国立がんセンター研究所 牛島俊和部長を迎え開催した。エピジェネティクスへの関心の高さから、学部学生、大学院生、検査部職員、基礎および臨床の教職員など参加者の幅が広く、参加者数も50名を超えた。また、予定時間を超えるほど各演者に対する質問・討論も活発で、セミナーは盛会のうちに終了した。 (1)エピジェネティクス機構による細胞制御と病態 熊本大学 発生医学研究所 細胞医学分野 教授 中尾光善 (2)エピジェネティック異常とがん 国立がんセンター研究所 発がん研究部 部長 牛島俊和 (3)ゲノムインプリンティングと発育異常 佐賀大学 医学部 分子生命科学講座 教授 副島英伸	医学部附属先端医学研究推進支援センター	医学部臨床小講堂 3113室	約52名
2010/2/21	シンポジウム in 諫早	http://www.ariake.civil.saga-u.ac.jp/event.html	「有明海と人間活動の持続的関係を目指して」をテーマに、有明海総合研究プロジェクトの人文・社会科学系研究者と海洋環境研究者が、大きな視点から有明海問題を検討した。	佐賀大学有明海総合研究プロジェクト	諫早市民センター	80

平成21年度開催シンポジウム

開催年月日	タイトル	HPのURL	内 容	主 催	実施場所	参加人数
2010/3/11	高度IT資格制度に関する取り組みの現状：日本と世界	http://www.ipsi.or.jp/10jigyo/forum/software-i2010/program-it.html	情報処理学会では2008年度から高度IT資格制度に関する検討を開始した。2009年7月には政府のIT戦略本部からi-Japan戦略2015が発表され、その中にも「高度デジタル人財の認定・認証」が盛り込まれている。IPAはITSSレベル4および5に対応する資格制度の検討を進めており、その成果を「社内プロフェッショナル認定の手引き」として発表している。世界レベルでもIFIPによるIP3やCEPIC(Council of European Professional Informatics Societies)によるEUCIPなどの取り組みが行われている。本セッションではこれらの取り組みを概観し、参加者が高度IT資格制度の意義について考えるきっかけとしたい。	情報処理学会	東京大学・本郷キャンパス	58
2010/3/17	大学教育の質を組織レベルで保証するには？ ～愛媛大学におけるDP, CP, APの開発の経験から～	http://www.crdhe.saga-u.ac.jp/fd-sd.html	学士課程教育構築のための「三つの方針」(DP, CP, AP)のPDCAサイクルを確立する組織的な取組事例の紹介	高等教育開発センター	佐賀大学	39
2010/3/21	佐賀大学有明海総合研究プロジェクト最終成果公開シンポジウム	http://www.ariake.civil.saga-u.ac.jp/index.html	佐賀大学有明海総合研究プロジェクトの最終のシンポジウム	佐賀大学有明海総合研究プロジェクト	理工学部6号館	200
2010/3/21	世界遺産シンポジウムin佐賀	http://www.chiikigaku.saga-u.ac.jp/index.html	佐賀藩関係遺産の世界遺産登録について	佐賀県 佐賀市 佐賀県教委 佐賀市教委 地域学歴史文化研究センター	アバンセ	500
2010/3/21	有明海総合研究プロジェクト最終成果公開シンポジウム	http://www.ariake.civil.saga-u.ac.jp/event.html	有明海総合研究プロジェクトの5年間の研究成果をまとめ、広く一般に向けて発表した。	佐賀大学有明海総合研究プロジェクト	佐賀大学理工学部6号館	98
2010/3/26	第3回統合認証シンポジウム	http://www.cc.saga-u.ac.jp/ias/	組織内利用者情報の統合の方策とその活用	佐賀大学 総合情報基盤センター	佐賀大学理工学部6号館多目的セミナー室	47
2010/3/29	2010海洋エネルギーに関する国際シンポジウム	http://www.ioes.saga-u.ac.jp/event/schedule0218a.htm	招待者3名(海外2、国内1名)による海洋エネルギーに関する基調講演	海洋エネルギー研究センター	海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト	61

平成21年度開催シンポジウム

開催年月日	タイトル	HPのURL	内 容	主 催	実施場所	参加人数
2010/3/30	佐賀大学海洋エネルギー研究センター年度末成果発表会	http://www.ioes.saga-u.ac.jp/event/schedule0218b.htm	海洋エネルギー研究センターのH20年度の研究成果発表 計8件の講演	海洋エネルギー研究センター	海洋エネルギー研究センター 伊万里サテライト	56